

議会報告会実施報告書

開催日時	平成27年10月29日 19時00分 ～ 20時15分
開催場所	王越公民館
出席議員	(班長) 山条忠文 (司会) 山条忠文 (記録) 東原 章 (副議長) 大藤匡文 (班員) 東原 章, 鳥飼年幸, 斉藤義明, 植條敬介, 大前寛乗, 山条忠文
参加市民数	23人 (男性15人, 女性8人)
実施内容	<p>議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 大藤匡文 ・出席議員自己紹介 ・委員会報告 <ul style="list-style-type: none"> 総務消防委員会 大前寛乗 教育民生委員会 植條敬介 市民建設委員会 斉藤義明 坂出北フルインター 建設促進特別委員会 大前寛乗 ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶 山条忠文
	<p>質疑応答</p> <p><質疑> 消防団の優遇サービスとはどういったものか。 原付バイクのナンバープレートが、壊れやすい。形を変える等の改善を考えてほしい。</p> <p><答弁> 消防団員への優遇サービスですが、各消防団において非常に団員を確保するのに苦慮している状況から、優遇サービスを設けることで団員を集めやすくなるのではないかという発想からできたもので、民間の店舗、商店にご協力をお願いし、食事ないし買い物に行った際、ポイントが付く、値引きが受けられる等の優遇サービスを他の市町村でも考えているところです。</p> <p>ナンバープレートに関して、研究して壊れにくい物にするのか、形を改良するのか、係る費用にもよると思われます。</p>
意見交換	<p><質疑> 消防車両のスピーカーが悪いのか、何を言っているのか聞き取れないが。</p> <p><答弁> 消防車のスピーカーに関して、そのときの車両のスピード等いろいろな要因が考えられるが、装備品に関しては、不都合がないように確認していきたいと思えます。</p>

<答弁> 補足ですが、夜警等において音声聞き取りにくいということを、消防本部より各消防団へ通知、改善していくよう指導します。

<質疑> 休耕田の利用と空き家対策は。

<答弁> 休耕田に関しては、王越だけの問題ではなく、坂出市全体の問題でもあり、県が推進しているオリーブ園にするなど、色々な利用価値を地元と一緒にあって見出していきたいと思います。王越だけ特別というのは無理であり、農業委員会でも色々な研究、調査を全国展開しているところです。全国的な例として尾道ではパパイアを作って成功しています。

<答弁> 空き家対策に関しては条例化しているのは、香川県では高松市だけで、坂出市においては来年の春を目途にかたちにしていく予定です。また、どの課が担当するかを決めていかなければならない。今はこういった状況です。

<答弁> 県・市・県宅建協会などと協力し、住める空き家は、空き家バンクに登録できる。また危険空き家に対しては、所有者の意向も考慮して対応していかなければなりません。このように、色々なことをクリアしなければならない状態ですが、早めに対処法を考えていかなければならないと考えています。

<答弁> 本年2月26日の法の改正で空き家対策推進法による強制代執行が可能となり、横浜市において初めて適応されました。また、ある地域では費用面で地元銀行等と協力の上、危険空き家を取り壊すよう所有者に通告し、応じない時は代執行ができるように条例化しているところもあります。これまで、多くの議員が議会でも質問してまいりましたが、市は国の動向をみてと言ってきました。そして今回、国の動向が出ました。国が危険空き家と認定した段階で、固定資産税の優遇処置が受けられなくなり、6倍の固定資産税がかかってくるので、所有者も何らかの対処を講じなければならなくなります。これにより市は条例化を進めていくわけですから、もうしばらくで市の対応もお示しできると思います。

<要望・質疑> 空き家に関しては、災害時に倒壊などによる避難経路の妨げになる恐れがあるので早急な対策を講じていただきたい。

また、市が保有する土地、例えば旧市立病院の跡地などの有意義な利用法を考えていただきたい。

<答弁> 旧市立病院に関しては、これから示される坂出グランドデザインの中で構想を練っています。私個人の考えとしては、

近くにある学校、施設等から高齢者の集える福祉ゾーンであると
か多額の使用料を払っているイオンの中にある中央公民館を移転
するとかが考えられます。解体費用も計上されておりますので、
近い将来これも皆様にお示しできると思います。

<質疑> 本年7月に来た台風による西脇の道の崩落がまだ修復
されておらず通るたびに危険に思うが。

<答弁> あれは、県道ですから県のほうの災害予算でやる事業
です。

<答弁> 県が災害と認定したのですから安心しておいてくださ
い。少々の遅れはあっても必ず直してくれます。

<質疑> 人口減少問題で福祉に関して自助・共助・公助とよく
言われるが、高齢化率が60%を超える王越では自助、共助が成り
立たなくなる。王越だけ特別とはいかないであろうが重点地区と
して何らかの対策を講じてもらいたい。それと全国的に人口減と
言いながら、隣の町の宇多津町は増えている。なぜ坂出は減って、
宇多津は増えるのか。なぜ坂出から宇多津へ移り住むのか。不妊
治療の補助として少しばかりのお金を出しているが、中途半端で
無いよりはまし、程度である。この二つをもっと勉強してほしい。

産廃についてだが、細かいほこりがすごい。会社に言っても水
打ちするぐらいで、なんの効果もない。ほこりによる子どもへの
影響が心配である。自然豊かな空気の澄んだ町から産廃のまち王
越になってしまっている。

<答弁> 人口減についても市・県あるいは国全体の課題であり、
まもなく人口ビジョンでお示しできるとは思います。65歳以上の
人口が50%を超えると限界集落とされていますが、王越、島しょ
部、西庄の順に危ないと言われております。王越診療所をはじめ
住民の方々の利便性を考えていきたいと思っています。

産廃問題についてですが、県が許可を出している以上、市の行
政の力だけではだめで、地域の方々と協力して対策を考えなけれ
ばいけない。会社との対話をもっとしてほしい。

<質疑> 夜中の暴走族、なんとか警察に働きかけてほしい。道
沿いの家の人は大変だと思う。

<答弁> 警察も県関係にはなるが、市においても環境交通課か
ら、お願いする方法はある。

<質疑> 私の家の西側の道をごみ収集車が猛スピードで走る。
細い道やのに、なにかあったら大変でしょう。運転手の教育、指

導はなされているのか。

<答弁> お気持ちはよくわかりました。よく教育，指導を徹底するようにします。

<質疑> イノシシの現状と対策は。

<答弁> 決算委員会で取り上げ，人的被害がでると大変だと市へは話しています。

<答弁> 産業課で対策を検討してはいますが，現状では捕まえた数は把握していませんが多くの被害があることは承知しています。補助で網を設置したり，柵をつけたりしていると思います。でも破られたり，補強したりの繰り返しで，いたちごっこになっているのが現状だと思います。早急な有効対策を検討しなければならないと思います。

<質疑> 捕獲したイノシシの処理をごみ焼却場で，できないのか。

<答弁> 動物については，市の焼却場は一般廃棄物で動物の死骸は産業廃棄物になるので無理です。

<答弁> イノシシ問題は，とにかく捕獲するより，産むほうが多いため抜本的な対策をしなければいけない。市では限界がきているので国・県に対応をお願いしていかなければいけない時期に来ていると思っています。